



上石小だより

～やさしさ かしこさ たくましさ～

臨時号

平成31年3月1日
練馬区立上石神井小学校
校長 井口 洋

「上石神井小学校の教育についてのアンケート」のまとめ

日頃より、本校の教育活動に御理解と御支援をいただき感謝いたします。御協力いただいた「上石神井小学校の教育についてのアンケート」の結果をまとめましたのでお知らせします。

アンケートの結果やいただいた御意見・御要望については、来年度以降の本校の教育の改善のために生かしていきます。

- 1 アンケート実施期間 平成31年11月16日～11月28日
- 2 方法 全児童669名(11月末現在)に配布、無記名、各学年前廊下の箱に投函
- 3 回答 653通(回収率97.6%)
- 4 評価
児童アンケート：A とてもそう思う B まあまあそう思う C あまり思わない D 思わない
保護者アンケート：A 大いにそう思う B そう思う C あまりそう思わない D そう思わない E 分からない
- 5 保護者アンケートの結果

(1) 評価集計(回答数と各評価の合計が若干違っている項目があります)

	保護者アンケート項目	A	B	C	D	E
1	上石小の教育方針に共感できる。	14%	70%	5%	1%	10%
2	上石小の教員は、自分の子供を理解し、適切に指導している。	21	63	8	2	6
3	上石小の教員は、分かりやすい授業をして子供のやる気を引き出している。	19	60	11	2	7
4	上石小の教員は、子供の学力や頑張りを適切・公平に評価している。	19	63	6	2	10
5	自分の家の子供は、学校の勉強にしっかり取り組んでいる。	22	60	14	3	1
6	自分の子供は本をたくさん読んでいる。	19	23	33	24	1
7	自分の家の子供は、学校に行くのが楽しいと言っている。	34	49	11	4	1
8	自分の家の子供は、いじめられたり仲間外れにされたりしていない。	26	56	8	4	6
9	上石小は、いじめや暴力などを見逃すことなく適切に指導している。	8	40	12	5	36
10	自分の家の子供は、規則正しい生活を送っている。	22	59	15	3	1
11	自分の家の子供は、毎日朝ごはんを食べて学校に行っている。	74	22	3	1	1
12	自分の家の子供は「おはよう」「おやすみなさい」など、家でもきちんと挨拶をする。	45	41	12	1	0
13	上石小の学校行事は、子供たちの成長の場になっている。	44	52	2	1	2
14	上石小は、たて割り班活動などを通して、子供同士のかかわりを深め、思いやりの心をはぐくんでいる。	26	58	7	1	7
15	学校へ行った時、上石小の子供たちはきちんと挨拶をしている。	7	34	41	13	5
16	上石小は、掃除や整備が行き届いている。	7	47	26	11	9
17	上石小は、学校公開、保護者会、学校だより、校長だより、学年・学級だよりなどを通して、学校のことや子供たちの様子を分かりやすく伝えている。	19	65	10	2	3
18	上石小の子供たちは、地域の中で危ない行動をしたり、人に迷惑をかけたりしないで遊んでいる。	5	39	29	7	21

(2) 意見・要望等

記述する欄には、たくさんの御意見・御要望をいただきました。紙面の都合上、ここでは主に全体に関わるものを紹介します。また、同様の意見は1つにまとめたり、長い記述の中から一部分を抜粋したり、御意見の趣旨は変わらないように留意しながら表現を一部変えたりして掲載します。

【学習指導関係】

- ・先生の授業は強弱があり、テンポ良く子供達を飽きさせない工夫をしている。親としても毎月の学校公開が楽しみ。(2)
- ・いつも熱心にご指導いただきとても感謝している。(4)
- ・受け身の授業ではなく、見守る、引き出す授業にしてほしい。
- ・1年生なので、図工の持ち物を事前に準備・持参させたい。
- ・少人数算数のクラス人数にバラツキがある。希望のクラスに入れず、算数が苦手にならないか心配である。
- ・宿題の内容や連絡事項は学年で統一してほしい。

【挨拶・言葉遣い・生活指導関係】

- ・子供達はみんな元気はつらつ楽しそうに生活している様を感じる。担任の先生の優しさ、情熱が伝わる。
- ・子供がトラブルにあった時、担任の先生は丁寧に対応してくれ、安心して子供を通わせることができる。(5)
- ・子供は「毎日学校が楽しい。」と言っており、充実した生活を送れていることに感謝。(3)
- ・外で担任と一緒に遊んでくれて嬉しい。
- ・いつも子供たちと真剣に向き合ってください、感謝している。(2)
- ・子供がケガをして帰ってきた時、連絡がなく、謝る必要がないのかなど、不安に思うことがあった。
- ・担任へ管理職や他の教員がもっとフォローをしてあげてほしい。感情をおさえきれず、暴れている子がいるため、対策してほしい。
- ・無難に頑張っている子供にもよく頑張ったね！！という言葉をもらえるとモチベーションをなくさずにいられると思う。
- ・嫌なことを言ったり、暴力をしたりする子供が多い。のびのびと学校生活をおくれていることに不安を感じる。
- ・給食時間をあと10分でも長めにとってほしい。時間が理由で食べられなかったという子供が減ると思う。
- ・他学年とのトラブルも聞くため、思いやりについて教育してほしい。
- ・朝、校庭で体を動かす機会を増やしてほしい。
- ・目上の先輩に対する言葉遣いが気になる。(2)
- ・挨拶をきちんとできる子供が少ないのが残念である。(4)
- ・朝の登校時挨拶しても返事がない。(2)

【登下校・放課後】

- ・登校班での横に広がる子供が見受けられる。(2)
- ・登下校時、高学年の子供でも通行人や近所の方の迷惑になったり、危険だったりする様子を見かけた。
- ・下校時、危ない行動をしている子をよく見かける。ふざけている子や踏切の遮断機が下りてしばらくたってからもわざと入り走り抜ける子や石を投げながら登校する班などが心配である。
- ・踏切にも学童擁護の方に立ってほしい。
- ・下校時に道の右側か左側か、どちらかに決めて下校させてほしい。
- ・通学路が危ないところが多いのもっと学童擁護さんを増やしてほしい。

【施設・設備関係】

- ・掃除が行き届いているのか疑問である。高い場所の掃除について考えていただきたい。
- ・廊下やトイレが汚く感じる。
- ・子供の話の聞こえ、トイレのそうじがあまりされていないようだ。
- ・体育館と北校舎1階のトイレ工事もお願いしたい。
- ・どの学年も机・椅子の高さが高すぎる。身長に合ったものに変えてほしい。

【学校公開】

- ・学校公開は多いと感じる。(2)
- ・国語・算数・理科・社会などの通常授業をもっと見たい。
- ・公開授業があるときは、時間割のプリントを学校から配布してほしい。

【その他】

- ・面談を2学期にやってほしい。(2)
- ・個人面談を年に二回してほしい。(3)
- ・2学期に希望制の個人面談はできないか。(3)

6 アンケートの結果から (肯定的な回答：A B 否定的な回答：C D)

(1) 評価の集計結果と考察

【教育方針】

「大いに思う」「そう思う」という肯定的な意見は昨年度よりやや低下し、84%であった。理由としては「分からない」の意見の増加である。概ね上小の教育方針には共感できるとの結果である。

【学習指導】

保護者 Q2 児童理解、Q3 わかりやすい授業、Q4 適切・公平な評価については、「大いに思う・そう思う」を合わせると約80%という結果になっており、おおむね共感・理解を得ていると考えられる。しかし、保護者 Q4 では、「わからない」という回答が10%あるので、保護者会や各種便り等を通して保護者に学習状況を明確に知らせていく努力が必要である。

児童 Q2 「分かりやすい授業」では、「大いに思う・そう思う」を合わせると84%にのぼり、ほとんどの児童にとって授業が分かりやすいものになっていることがうかがえる。

読書については、保護者 Q6 から「あまりそう思わない・そう思わない」の回答が半数以上あり、学校・家庭双方での読書の励行が必要であると言える。この点に関しては、年間を通した工夫が必要である。

【学校生活】

児童アンケート Q6 の「学校が楽しい」、保護者アンケート Q7 の「いじめ・仲間外れはない」の質問では、「とても思う」「そう思う」の割合が児童・保護者とも約8割となっている。安心して学校生活を送ることができている児童が多いと考えられる。ただし、Q6 に対して23%の児童が否定的に捉えていることから、理由は分からないが何かしらの悩みを抱える児童がいることも分かる。また、Q8 「いじめや暴力の指導」については、肯定的な回答が児童は87%、保護者は48%で大きな差が見られた。この質問では「分からない」と答えた保護者が36%であるため、さらなる情報発信の工夫が必要である。また、児童が感じていることを保護者が把握していない可能性もあることから、家庭での関わり方が気になるところである。

【家庭生活】

Q10:規則正しい生活を送っていると回答した保護者は、81%だった。Q11:子供が朝ご飯を食べて学校に行っていると回答した保護者は、96%だった。多くの児童も、保護者と同様に回答している。前年度と同様な結果が出ている。引き続き、早寝早起きなどの基本的な生活習慣への声かけを続けていく。

Q12:児童が家で挨拶をきちんとしていると回答した保護者は86%で、児童もQ11では88%と回答している。しかし、学校での挨拶状況を見ると生かされていないように感じるため、日頃の呼び掛けや挨拶運動などの活動を通し、学校内外でもすすんで挨拶ができる子を育てていきたい。

【特別活動】

Q13:「行事」について保護者は96%が肯定的に回答しており、Q14:「たてわり」では84%であったことから行事やたてわり班活動が子供の成長の場になっていると捉える。自由意見では、異学年交流ができてよいという意見も出ている。

児童アンケートでは、Q12:「行事への取り組み」は肯定的な回答が94%と、非常に楽しく取り組んでいる様子が見受けられる。Q13:「たてわり」では、肯定的な回答が76%であり、たてわり班活動を楽しんでいる児童は多いが、24%の児童が「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答であるため、たてわり班活動の意義を理解させたり、活動内容を工夫したりして、子供が主体的に関われるような活動にする工夫が必要と思われる。

【その他】

児童 Q14、保護者 Q15 の「挨拶」について、7割以上の児童がすすんで挨拶をしていると捉えているが、半数以上の保護者があまりそう思わないという印象をもっている。また、保護者の自由記述にも挨拶をきちんとできる子が少ないという記述が複数ある。児童と保護者との間に差があり、児童はしているという認識があるが、保護者はそうは思っていないことが分かる。日頃の呼び掛けや挨拶運動などの活動を通し、学校内外でもすすんで挨拶ができる子を育てていきたい。

児童 Q15 では78%の児童が掃除、整頓についてしっかりやっていると認識しているが、保護者 Q16 保護者は54%という結果で、必ずしも掃除、整備が行き届いているという認識は強くない。今年度、中校舎のトイレが改修されたため、以前よりトイレの清掃・衛生状態について保護者からの意見は減ったが、体育館

と北校舎1階のトイレも改修してほしいという意見が見られる。児童のトイレの使い方については今後も指導を続けていく必要があると考える。

保護者 Q17:84%の保護者が、学校のことや子供たちの様子を分かりやすく伝えていると認識している。昨年より減少しているが12%の保護者がそう思っていないという現実を受け止め、保護者にとって分かりやすい記述や連絡を目指し、日々努力していく必要がある。

【地域での遊び方】

Q16 危険な行動や迷惑行為をしていないと答えた児童は、「とても思う」と「そう思う」を合わせて91%であったが、Q18 保護者は44%とズレが生じている。これは昨年度も同様であった。また、公園や路上など地域における児童の行動について苦情電話が寄せられている現状からも、学校と家庭、地域が連携を図りながら児童の指導に当たり、規範意識を育てていかなければならない。

(2) 意見・要望から

- ①挨拶、生活指導については、意見や要望を多くいただきました。学校では、挨拶を重点目標として、日々の指導や「挨拶運動」などを行ってきました。しかし、定着までには至っておらず、これまで以上に全校体制で声かけを続けている状況です。今後も家庭との連携を密にし、改善に向けさらに工夫していかなければならないものと考えます。生活指導については、公平・中立な立場で子供から十分、話を傾聴するとともに心情に寄り添いつつ、当該児童を否定するのではなく問題行動について毅然とした姿勢で丁寧に指導を続けていきます。その際、家庭とのこまめな情報交換を行い、初期段階での取組により問題の解決を図ります。
- ②今年度も登下校中や放課後の児童の様子についてはアンケートだけでなく日頃から保護者や地域の方々に御指摘いただいております。学校での指導を徹底するとともに、定期的に地域パトロール等を実施し未然防止を図るなど指導の工夫を行います。

その他、御意見・御要望についてもアンケートの結果とともに、職員会議や関係部署で取り上げ、検討し、今後の学校運営に生かして参ります。

・・

※参考「児童アンケートのまとめ」 実施時児童数 669 名、回答数 653 名、12 月初旬実施
保護者アンケートの内容項目に合わせて、ほぼ同じ内容になっています。

		A	B	C	D
児童アンケート項目		A	B	C	D
1	先生は、話を聞いてくれ、自分の気持ちをよくわかってくれる。	42%	40%	13%	5%
2	先生は、勉強を分かりやすく教えてくれる。	55	35	8	2
3	先生は、勉強や生活の様子を、よく見ている。	51	34	12	3
4	授業中、勉強をしっかりやっている。	47	39	11	3
5	図書館や家にある本をたくさん読んでいる。	39	25	25	11
6	毎日学校に行くのが楽しい。	48	29	16	7
7	いじめられたり、仲間はずれにされたりしていない。	63	19	9	8
8	先生はいじめや暴力などがなくなるようしっかり取り組んでいる。	56	31	9	4
9	早寝早起きを心がけ、きそく正しい生活をしている。	33	36	22	10
10	毎日朝ごはんを食べてから学校へ行く。	82	12	3	2
11	家でも「おはよう」「おやすみなさい」などの挨拶をしている。	66	22	8	4
12	運動会や学芸会などの学校行事への取り組みは楽しい。	67	24	6	4
13	たてわり遊びやたてわり給食などの活動は楽しい。	46	30	14	10
14	学校では、自分からすすんで元気に挨拶をしている。	39	34	21	6
15	掃除や整理せいとんにはしっかり取り組んでいる。	40	38	14	8
16	放課後は、危ないことや人に迷惑をかけることをしないで遊んでいる。	75	16	4	5